

逍遙館長のところ

「門は語りかける、のところ」

3月3日 逍遙^{逍遙}

今日3月3日は、安政の大獄で知られる大老・井伊直弼が江戸城「桜田門」の門外で、水戸藩脱藩士及び薩摩藩士によって暗殺された日です。因みに現在の「桜田門」は、関東大震災で破損した後に復元されたものです。

ところで、門の復元と云えば、ここ黎明館が立地する鶴丸城跡の国道10号沿いに現在建設中の「御楼門」も、もうまもなく復元完成の運びです。明治6年に焼失して以来、実に147年の年月を経て、今黎明館の正面中央に鶴丸城のシンボルが再びその雄姿を当時のままに現す、またとない歴史的な瞬間に、皆様方はもうすぐ立ち会えることとなります。

国内最大級の武家門「御楼門」の復元には、その規模・構造上の大変貴重な価値があることは勿論ですが、それだけではなく、この「御楼門」が初めて柱立された1612年以來の薩摩藩の歩みと多くの先人達の旅路を、現代の私たちに語りかけてくれる「心の財産」でもあります。そんなストーリーについても、様々な形で黎明館らしくお伝えしていけたら、と考えております。

◎ 次回の予定 「それぞれの絆、のところ」

